



都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ 島根県&出雲

大会報告

資料提供：花田 祥之



写真上；71歳益々元気な緒方選手と福岡コーチ

写真中；山口県協会を支える國弘竹二選手と松一さん

写真下；東京より、郷里に帰った石川選手



富山県協会報告

資料提供：中村 一生

※ 海外競技会に参加する選手が富山県の新聞に大きく報道されました。

4月7日、いつものように、海外の競技会に出場する選手に同行して富山県教育委員会及び富山県体育協会、そして、地元新聞社2社を訪問しました。

選手はイギリスで開催される世界マスターズベンチプレス大会に参加する増山朱美選手と安居民雄選手。

フィリピンで開催されるアジアパワーリフティング大会に参加する谷内政公選手と小川光寿選手の4名。谷内選手と小川選手は共に射水市に在住しているので、更に射水市教育委員会を訪問し、教育長から激励をいただきました。

4名とも凱旋報告ができるように、上位入賞を目指して頑張ってもらいたいと思っています。

また、この後、6月に南アフリカで開催されるワールドクラシックパワーリフティング大会にも、4名の県内選手が参加を決めており、最近、海外の大会に参加する富山県協会の選手が増えてきました。

5月に入ってから表敬訪問を予定していますが、その都度報道されることにより、この競技の県内PRに役立っているのではないかと考えています。

※富山市選手権大会

4月13日（日）、富山県総合体育センターでパワーリフティング大会とベンチプレス大会が開催されました。

参加選手10名のささやかな大会でしたが、県記録の更新があって充実した内容だったといえます。

ノーギア女子の57kg級居鶴直子選手がパワー3種目でパーフェクト試技の上、3種目とトータルの全てに県記録を更新して大活躍。

又、トレーニング歴2年で初出場のノーギア男子パワー105kg級の平井勇輝選手がベンチプレスで県新記録。

93kg級デッドリフトでノーギア日本記録を持つ佐野雅史選手も階級を上げて105kg級スクワットとデッドリフトで県記録を更新しました。今年度最初の大会でしたが、幸先の良いスタートでこれからの1年間が楽しみといえます



都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

ノーギア女子の57kg級居鶴直子選手がパワー3種目でパーフェクト試技の上、3種目とトータルの全てに県記録を更新



93kg級デッドリフトでノーギア日本記録を持つ佐野雅史選手、階級を上げて105kg級スクワットとデッドリフトで県記録を更新。



トレーニング歴2年で初出場のノーギア男子パワー105kg級の平井勇輝選手がベンチプレスで県新記録。



■ 東京都春季 PL 大会レポート

東京都パワーリフティング協会 技術委員長 物江 毅



TXP ジムで開催された東京都パワー

本年度の東京都春季 PL 大会は、桜の花びらが舞う 4 月 5 日練馬区の TXP (Team X-treme Power) で開催された。エントリー 58 名、パワー単独大会としては、かなりの人数である。試技数が 500 を超えるため、通常 11:00 から開始する試技を 30 分前倒して 10:30 から開始とした。関東学連から派遣された補助の皆さんのテキパキとした動きで、試合は順調に進行したが、最終セッション終了が 19:30、表彰式・閉会式が終了したのが 20:00 とかなりの長丁場となってしまった。ただ、時間はかかったが、素晴らしい試技の数々が披露され、大変に盛り上がった大会となった。

今大会会場を引き受けてくださった TXP は全日本 PL 大会 105kg 級チャンプ・阿久津貴史氏が 2012 年 7 月に東京練馬に開いた 23 区内にしてはスペース・設備とも充分の新興ハードコアジムで、国際大会で使用されるエレイコのラック、プレート・シャフトを中心に、パワーラック 3 台、BP ラック 4 台、DL スペース 3 箇所を保有。暫時負荷が増加するチェーンやベルトを使用した斬新なトレーニング理論をヘッドストレングスコーチで 105kg 級ノーギア最強の全日本チャンプ・武田裕介氏が会員に丁寧に指導する今注目のジムである。

大会前日、阿久津オーナー、武田コーチを始めとする TXP 会員の皆さんが、ジムスペースを広げ、観覧席、アップ場を設置して下さり、通常のジムスペースよりも 5 割増しの空間を確保して下さいました。これにより、参加選手やセコンド及び観客の皆さんもかなりの余裕で試合に臨まれ、観戦出来た事は、主催者にとっても大変に有難かった。阿久津さん、武田さん及び TXP 会員の皆様のご協力に深く感謝する。

第一セッション 女子全員・高校及び JR 男子全員 (16 名)

このセッションでは、47kg 級 M2 に初フルギアとなる滝沢嘉恵選手が出場、IPF 殿堂入り福島友佳子さんの豪華セコンドによる好サポートで 9 試技全部成功、SQ, BP の東京記録を連発した。TL255kg は全日本 PL 大会の標準記録をクリアしたハイレベル

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

な記録である。一般 57kg 級 N で優勝した前野由衣選手は、長い手足を生かし DL に非凡な才能を発揮、一気に 20kg 近く東京記録を更新し 130kg に成功した。このクラスで 3 位となった糸井千都香選手は、SQ、BP 及び TL で同級 M1 の東京記録を更新、着実に力を付けている。一般 84kg 級に出場した曲澤彩香選手も 9 試技成功、全種目及び TL で昨秋の東京大会で記録した自己の東京記録を大幅に更新した。

JR では、66kg 級にフルギアで出場した池田武選手が、全種目及び TL の東京記録で優勝、又、減量し 93kg 級にノーギアで出場した学連 PL 界の実力者・堀口耀介選手も好記録を連発、JR 記録は勿論一般東京記録も全種目更新という快挙を達成した。

第二セッション 一般及びマスターズ男子 59～74kg 級全員 (15 名)

このセッションでは、本年から M4 になられた



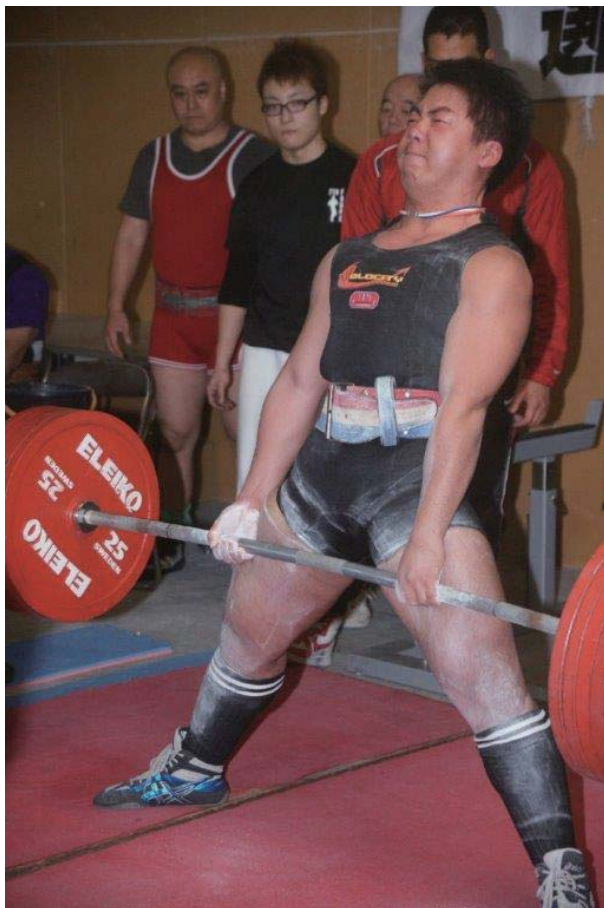
66kg 級 N の赤木英治選手 & 74kg 級 F の木島捷臣選手及び 59kg 級 M3 の内山新太郎選手が大ベテランの実力を見せつけ東京記録を連発した。特に赤木さんは得意の BP で未公認日本記録の 115kg に成功、このレポートが掲載される PWN が発行される 4/20 には結果が出ている世界マスター BP イギリス大会にも、毎回事ながらノーギアで挑戦する。進行の上野 JPA 理事も盛んに赤木さんの健闘を讃えておられた。

第三セッション 一般及びマスターズ男子 83・105・+120kg 級全員 (14 名)

このセッションでも大会最年長本年 72 歳の佐藤喜次郎選手が元気に 83kg 級 M4 にノーギアで参戦。9 試技全部成功し、BP では 100kg の東京新を樹立した。又、北海道からオープン出場された「伝説の強豪」長野斎史選手は、本年 52 歳になられるが 105 kg 級にノーギア、当時検量 96.1 kg で参戦、SQ で 270 kg、DL では 290 kg を引き切り、存在を見せつけた。長野さんの弟子の及川選手はノーギアで 300kg を引く DL の実力者であるが、SQ & DL では、まだまだ弟子に負けていない事を証明して下さった。



一挙に東京記録を 20kg 更新、前野選手



こうして春季東京都 PL 大会は、滞りなく終了した。

ここ 2 年間ほど TPA 主催の春秋の大会は PL&BP 共催大会となり、出場選手も 100 名を超えていた。

会場の駒沢屋内球技場に大会使用器具の搬出入に大変な労力がかかり、役員の負担も多大なものとなっていた。

今回会場を、器具の搬出入が殆どない TXP にお願いしたところ、快く会場及び使用器具を提供を引き受けて下さった事、本当に感謝の念に堪えない。

阿久津オーナー、武田コーチ、TXP 会員の皆様、補助に入って下さった関東学連の皆様にお礼を申し上げこのレポートを終えたいと思う。

皆さん、TPA 春季 PL 大会にご協力いただき、本当に有難うございました！

お陰様で盛況のうちに大会を終了できました。
今後とも何卒宜しくお願い致します！！

83kg 級にノーギアで参戦、T L 577.5kg で優勝した Andrew 選手は、長い手足を生かし DL で 250kg を引き切り、まだ余裕があった。大会初出場との事であったが、また一人楽しみな選手が誕生したという印象だ。

第四セッション 一般及びマスタース男子 93kg 級全員 (12 名)

このセッションでは、何と言っても J R 時代以来という久しぶりのフルギア参戦となった風張透選手が全日本クラスの力を見せつけ、S Q 310kg、B P 225kg、D L 290kg T L 825kg で圧勝。6 月の全日本 PL 富山大会までに試技の精度を上げれば、全日本チャンプの可能性も見えてくる。93Kg 級常勝の荒川孝之選手や JR 仲間であった久保匡平選手との対戦が今から楽しみとなった。



写真左；北海道からオープン参加、伝説の強豪、長野選手



写真下；72 歳、記録に挑む佐藤選手

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ 東京都春季ベンチプレス大会レポート

東京都パワーリフティング
協会、技術委員長
Team Ponze 代表

物江 毅

今春の東京都 BP 大会は 4 月 13 日国立市立第二小学校体育館で開催された。4/5 に春季 PL 大会を開催した影響か、BP 単独大会としては、エントリーが 59 名とやや少なかったが、選手の頑張りで、素晴らしい盛り上がり大会となった。

試合に先立ち、障害者の世界大会から帰国直後の三浦浩さんを中心とした TPA 役員各位が国立第二小学校の生徒さんに「パワーリフティング体験コーナー」で、ベンチプレスを体験していただいた。参加された生徒さん達は、三浦さんの判りやすい優しい指導を結構楽しんでいただけた様であった。



会場提供にご尽力いただいた川畑先生と、試技を見守る
澤審判員（川畑先生の奥様）

第一セッション 女子全員&男子高校・JR 全員（13 名）

今回女子選手は 7 名の出場、全員がノーギアであった。その中で、52kg 級 M2 に出場した都大会常連の原田恵選手が第一試技で 55kg に成功、女子のベストリフターとなった。

男子高校及び JR の部は 6 名の出場、うち 3 名が国士館高校、1 名が国士館高校 OB で、その OB の男子 JR120kg F に出場した田中章太選手が第一試技で 220kg に成功し一般選手を押しつけてベストリフターとなった。大会の意気込みに「全日本 BP 大会のリベンジをします」と書いておられたが、まずはその一步を果たしたと言えよう。



大会会場に世界大会にも匹敵する大きなスクリーンを設置。

第二セッション 男子マスタース 59～74kg 級（17 名）

このセッションでは、久しぶりの都大会出場となった「江戸川のドン」田中勉選手が相変わらず強く、64.00kg の体重で 115-120 に成功、第三試技の 125kg は残念ながら途中で止まり失敗であったが、1946 年生まれの田中さんは来年 M4 カテゴリーの世界大会選出対象となる。是非とも全日本マスター BP 大会にご出場いただき、世界マスター BP 大会出場を目指していただきたい。

今大会の会場となった国立市立第二小学校は、3/31 まで

同校の校長先生であった川畑孝久さんが開場を確保して下さいました。その川畑さん74kg級M3Nに出場、62.5-67.5-70と三試技とも成功し会場の皆から盛んな拍手をもらっていた。主催者の一人として「本当に有難うございました！」と感謝を申し上げる。

第三セッション 男子一般 66・74kg 級 & マスターズ 83・93・105kg 級 (18 名)

このセッションでは視覚障害をもちながら一般 66kg 級 N で見事に記録 112.5kg で優勝された大谷重司選手の健闘を称えたい。

大谷さんはカレンダーイヤーで 56

歳になられるが一般で出場され、見事に優勝の栄冠を勝ち取られた。大健闘と言えるであろう。

久しぶりに 83kg 級マスター 1 F に出場した我が Team Ponze の Fredy Lambert 選手は一頃 75kg 程度まで体重が落ち、かなりパワーダウンしていたが、この 1 年で体重が 82 ~ 4kg 程度にまで回復し、今回 172.5-175 に成功、同級で優勝した。Lambert は明るいキャラで会場に詰めかけた観客の皆さんから盛んな拍手をもらっていた。彼には、当日来場されたベンチの帝王・大谷進さんとかつて全日本 BP 大会の大舞台で戦った 14 年前の力まで戻してもらいたいという感想を持った。

第四セッション 一般男子 83・93・105kg 級 (11 名)

このセッションでは、ジャパンプラシック BP 大会 83kg 級 3 位の若き実力者信田泰宏選手が第一試技で 180kg に成功し優勝した。第二第三試技で挑んだ 190kg は押しきれなかったが、このまま成長すれば、2 ~ 3 年後、200kg の大台越えも可能ではないかという可能性を秘めた大器という印象であった。

本大会会場の国立市立第二小学校体育館はスペースも充分で、演壇に大きな映像用スクリーンを保有している。今回 Good Lift を映し出したところ、世界大会での Good lift にも匹敵するかという大きさで、選手及び観客の方々も通常の大会よりもかなり見やすかったのではなかったらうか。

今秋の東京都 BP&PL 大会は 10 月に小平市体育館で、来年度和歌山国体公開競技 PL の予選も兼ねて行われる予定である。



多くの皆様のご出場をお願いしたい。

東京記録に挑戦、桃井選手

都道府県ニュース

What's happening in your district